

看護に活かす解決志向アプローチとアサーション - 人の気持ちが変わってコミュニケーションする方法 -

日時 平成21年 **10**月**4**日(日)

9:00 ~ 15:00

場所 日本赤十字広島看護大学 **206**講義室

参加費 3,000円

看護職が病院や施設運営に参画する機会や役割が拡大する中で、他職種との交渉・調整が求められるようになってきました。様々な人々と問題解決をする中で、相手の気持ちや考えがわかり、同時に、自分の気持ちや考えを相手に伝えることに困難を感じている方は多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、心理療法で活用されている「解決志向アプローチ」と「アサーション」に焦点を当てました。解決志向アプローチとは、問題が解決されている未来をイメージし、そこから解決に繋がる道筋を見出すアプローチです。アサーションとは、自分の考え、欲求、気持ちなどを素直に、正直に、その場の状況に合った適切な方法で述べる方法です。

この2つの方法の意義と具体的な方法について学び、一人ひとりの看護職が職場で生き生きコミュニケーションできる方法を共に考えてゆきましょう。

講師

長崎純心大学
心理教育相談センター

教授 **児島 達美** 先生
センター長

研修内容

- 講義1 解決志向アプローチとアサーション
- 講義2 解決志向アプローチによる面接法とアサーション・トレーニング
- 講義3 解決志向アプローチの看護への活用

お申し込み **10月1日(木)までに**、施設毎にまとめてお申し込み下さい。
当日参加も受付ます。

お問い合わせ 日本赤十字広島看護大学 TEL 0829-20-2800

主催 中四国地区赤十字関連施設・看護継続教育研修会

日本赤十字広島看護大学ヒューマン・ケアリングセンター地域支援室